

日常生活サービス機能が集約した「小さな拠点」事例集

平成24年9月10日
国土政策局総合計画課
道路局国道・防災課



Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

<はじめに>

平成23年2月に公表された国土審議会政策部会長期展望委員会による「国土の長期展望」中間とりまとめにおいて、我が国全体が急激な人口減少・高齢化に直面する中、過疎化が進む地域では人口が現在の半分以下となるとの厳しい見通しが示されました。

こうした、維持・存続が危ぶまれる集落が全国各地で拡大していく状況に対し、国土審議会集落課題検討委員会のとりまとめ（平成22年1月）では、人口減少・高齢化の進展が著しい集落において、「小さな拠点」の整備とアクセス手段の確保により、集落の基礎的な生活サービスを確保するという考え方が提言されております。

過疎地域等の集落では、人口減少等に伴い、商店の閉鎖や医療提供体制の弱体化が進んだり、高齢化とともに自動車を運転する人の割合が減ることにより移動手段が確保できなくなるという現実があります。これに対して、診療所や介護施設、食料品や日用品を扱う商店、現金を引き出すための金融機関など、日常生活サービス機能を集約した「小さな拠点」を、車が運転できない高齢者であっても一度に用事を済ませられるように、徒歩で移動できる範囲内に形成するとともに、「小さな拠点」と周辺の他の集落とのアクセス手段を確保することにより、地域の生活・経済機能を維持していこうという考え方があります。

「小さな拠点」の形成の促進については、「日本再生戦略」（平成24年7月閣議決定）のうち、「国土・地域活力戦略」に掲げられ、国土交通省としても「持続可能で活力ある国土・地域づくり」を進める上でノウハウ・情報の提供等を通じて「小さな拠点」づくりを促進していくこととしております。

まず手始めに、国土交通省の所管行政と密接な関係を有する「道の駅」に隣接して診療所や介護施設等の日常生活サービス機能が集約した「小さな拠点」を形成している事例について、収集・整理し、事例集としてとりまとめましたので、公表いたします。

<目次>

○夕張メロード(北海道夕張市)	3
○清水の里・鳥海郷(秋田県由利本荘市)	5
○はくしゅう(山梨県北杜市)	7
○南アルプスむら長谷(長野県伊那市)	9
○飛騨金山ぬく森の里温泉(岐阜県下呂市)	11
○美山ふれあい広場(京都府南丹市)	13
○瀧之拝太郎(和歌山県東牟婁郡古座川町)	15
○鯉が窪(岡山県新見市)	17
○ハピネスふくえ(山口県萩市)	19
○田野駅屋(高知県安芸郡田野町)	21
○小石原(福岡県朝倉郡東峰村)	23
○子守唄の里五木(熊本県球磨郡五木村)	25

※掲載内容は、平成24年8月現在のものです。

道の駅 夕張メロード

(所在地)
北海道夕張市紅葉山529

(位置図)



(出典) yahoo地図より作成

(現況写真)



(出典) 北海道開発局 HP「北海道の道の駅」より

供用年月日:H23.6.18

(道の駅の規模)

■敷地面積 約13,000㎡

(道の駅の施設) -整備主体:夕張市-

- 駐車場 35台(うち普通車34台、身障者用1台)
- 農産物直売所

(隣接している施設)

- 中条医院
- 夕張市役所紅葉山会館(集会所等)
- JR新夕張駅

(バス路線)

- 夕鉄バス

(鉄道路線)

- JR北海道 石勝線(新夕張駅)

(施設集約理由)

- (イ)元来諸施設が集約されている地区に、道の駅を整備した

(配置図)



(出典) yahoo地図より作成

道の駅 夕張メロード

(所在地)
北海道夕張市紅葉山529

施設集約理由

<元来諸施設が集約されている地区に、道の駅を整備>

●整備のための用地確保方法

道の駅駐車場として利用するため、夕張市農業協同組合から購入。

集約の効果

—

道の駅の地域振興施設

- 施設所有者: 夕張市農業協同組合
- 管理・運営者: 夕張市農業協同組合(道の駅夕張メロード運営協議会)
- 各施設の事業手法・事業費:

施設名称	事業手法	事業費
農産物直売所	夕張市農協直営事業	13百万円

隣接している施設

- 各施設の提供サービス概要、事業手法:

施設名称 (供用・開業時期)	提供サービス概要	事業手法 (整備主体)
中條医院	内科、消化器科、小児科、 外科、皮膚科、泌尿器科、 肛門科、眼科、リハビリ テーション科	—
夕張市役所紅葉山会館 (S52)	集会所等	— (夕張市)

道の駅 清水の里・鳥海郷

(所在地)

秋田県由利本荘市鳥海町上笹子字堺台100

(位置図)



(出典) yahoo地図より作成

(現況写真)



(出典) 秋田県資料より

(道の駅の規模)

■施設面積 約15,400㎡

(道の駅の施設)

-整備主体：由利郡鳥海町（現由利本荘市）-

- 駐車場 88台(うち普通車79台、大型車7台、身障者専用2台)
- 農産物加工施設
- 農産物直売施設「直売所」、「食堂」
- 多目的活性化広場

(隣接している施設)

- 診療所「笹子診療所」
- JA秋田しんせい笹子支店(ATM)
- 老人福祉施設「ケアセンター悠楽館」

(バス路線)

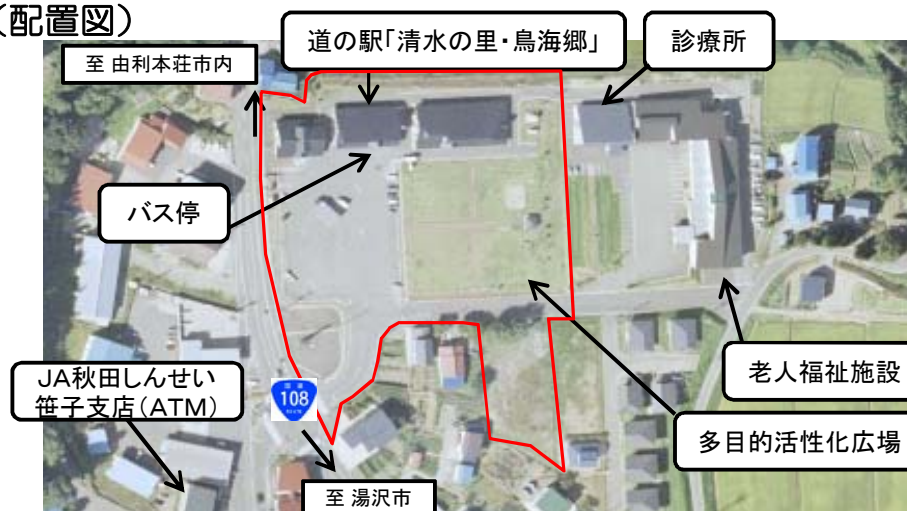
- 市営バス

(施設集約理由)

- (ア)道の駅の整備に当たり、地域側施設以外の諸施設を意図的に集約した
- (イ)元来諸施設が集約されている地区に、道の駅を整備した

供用年月日:H16.9.3

(配置図)



(出典) 秋田県資料より



道の駅 清水の里・鳥海郷

(所在地)

秋田県由利本荘市鳥海町上笹子字堺台100

施設集約理由

<地域側施設以外の諸施設を意図的に集約した>
<元来諸施設が集約されている地区に、道の駅を整備>

●意図的に集約を行った理由

地域住民の利便性向上のため、エリア内に医療機関、老人福祉施設等を整備した。

集約の効果

エリア何に医療機関、老人福祉施設及び金融機関がまとまっていることにより、地域住民の利便性が向上した。

道の駅の地域振興施設

- 施設所有者: 由利本荘市
- 管理・運営者: (株)ほっといん鳥海(由利本荘市の指定管理者)
- 各施設の事業手法・事業費:

施設名称	事業手法	事業費
農産物加工施設 (H16.8)	中山間地域総合整備事業 (農林水産省補助)	—
農産物直売施設 (直売所、食堂) (H16.8)	市単独事業 (地方債、一般財源)	—
多目的活性化広場 (H17.4)	中山間地域総合整備事業 (農林水産省補助)	—

隣接している施設

- 各施設の提供サービス概要、事業手法:

施設名称 (供用・開業時期)	提供サービス概要	事業手法 (整備主体)
笹子診療所 (H18.10)	内科、外科、消化器科	市単独事業 (地方債) (由利本荘市)
ケアセンター悠楽館 (H16.4)	通所介護、居宅会議支援、知的障害者デイサービス、生活支援ハウス	老人福祉施設整備事業 (厚生労働省補助)、一般財源 (由利本荘市)
JA秋田しんせい笹子支店	貯金、保険業務 (ATM設置)	— (JA秋田しんせい)

道の駅 はくしゅう

(所在地)
山梨県北杜市白州町白須1308

(位置図)



(出典) Yahoo Japan より

(現況写真)



(道の駅の規模)

■立地面積 約7,539㎡

(道の駅の施設)

- 整備主体：北杜市（旧白州町）
- 駐車場 91台（うち普通車85台、大型車4台、身障者用2台）
- 農林産物販売所
- レストラン「ごちそう屋おじら」
- 観光案内所
- 休憩所

(隣接している施設)

- 市立白州診療所
- 市立白州保育園
- ショッピングセンター「食鮮館エブリ」

(バス路線)

- 市民バス（JR韮崎駅～下教来石）及び（JR日野春駅、北杜高校等へ）
- 清流と甲斐駒ヶ岳周遊バス（JR韮崎駅～JR小淵沢駅）※季節運行
- 山梨交通高速バス 北杜・白州～新宿線

(施設集約理由)

- (ア)（ショッピングセンターについて）道の駅の整備に当たり、地域側施設以外の諸施設を意図的に集約した。
- (イ)（診療所について）元来諸施設が集約されている地区に、道の駅を整備した。

供用年月日：H13.2.3

(配置図)



(出典) Google Earth より

隣接している 「市立白州診療所」



隣接しているショッピングセン ター「食鮮館エブリ」





道の駅 はくしゅう

(所在地)

山梨県北杜市白州町白須1308

施設集約理由

<地域側施設以外の諸施設を意図的に集約>

●意図的に集約を行った理由

集客力の相乗効果を狙い、道の駅とスーパーマーケットを集約。

集約の効果

買い物ついでに道の駅による者もあり、施設集約の効果が得られている。

道の駅の地域振興施設

- 施設所有者:北杜市(旧白州町)
- 管理・運営者:道の駅はくしゅう管理運営組合
- 各施設の事業手法・事業費:

施設名称	事業手法	事業費
農林産物販売所、レストラン、観光案内所、休憩所 (道の駅はくしゅう内)	山村振興等農林漁業特別対策事業(農林水産省補助)	657百万円

隣接している施設

- 各施設の提供サービス概要、事業手法:

施設名称 (供用・開業時期)	提供サービス概要	事業手法 (整備主体)
市立白州保育園(S53.4)	保育	— (北杜市)
市立白州診療所 (S20年代)	内科	— (北杜市)
ショッピングセンター 「食鮮館エブリ」	食料品、雑貨、クリーニング	— (民間)

道の駅 南アルプスむら長谷

(所在地)
長野県伊那市長谷非持1400

(位置図)



(出典) yahoo地図、ウィキペディアより作成

(現況写真)



(出典) 伊那市パンフレットより

(道の駅の規模)

■立地面積 約5,700㎡

(道の駅の施設)

-整備主体：上伊那郡長谷村（現在伊那市）-

- 駐車場 95台（うち普通車93台、大型車2台）
- 地場産業振興施設
（物産品販売所「ファームはせ」、パン工房「パンや」、レストラン「野のもの」等）
- 協同活動拠点施設
（会議室等）

(隣接している施設)

- 美和診療所
- 特別養護老人ホーム「サンハート美和」
- 長谷健康増進センター
- 南アルプス村公園

(バス路線)

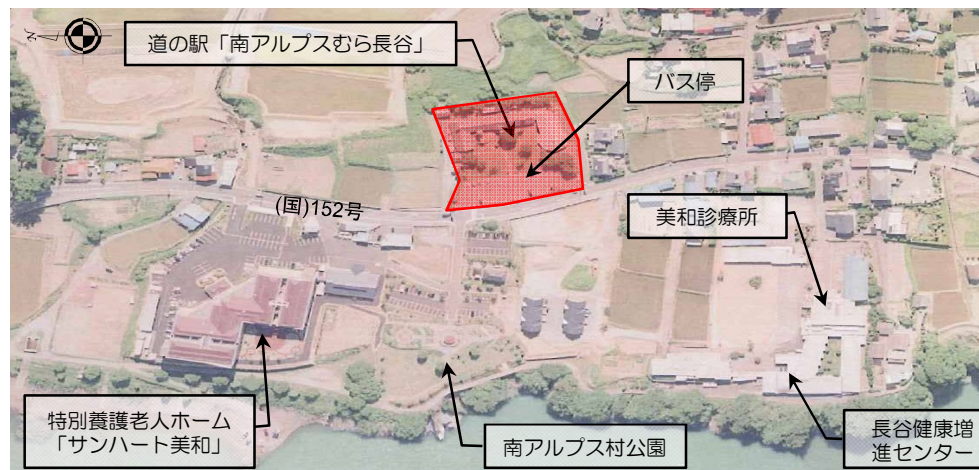
- JRバス

(施設集約理由)

- (ア)道の駅の整備にあたり、地域側施設以外の諸施設を意図的に集約

供用年月日：H9.4.11

(配置図)



(出典) 伊那市地図情報システムより 9

道の駅 南アルプスむら長谷

(所在地)
長野県伊那市長谷非持1400

施設集約理由

<地域側施設以外の諸施設を意図的に集約>

●意図的に集約を行った理由

南アルプスの観光と合わせ、国道西側に公園を設置し来客者等の憩いの場所を設置。

集約の効果

住民の利便性のみならず、観光客の憩いの場、さらには地域の情報提供の場となった。

道の駅の地域振興施設

- 施設所有者:伊那市
- 管理・運営者:道の駅南アルプスむら長谷管理組合
- 各施設の事業手法・事業費:

施設名称	事業手法	事業費
地場産業振興施設 (物産品販売所「ファームはせ」、パン工房「パンや」、レストラン「野のもの」等)	林業構造改善事業(農林水産省補助) 地域林業振興総合対策事業(農林水産省補助) 新山村振興農林漁業特別対策事業(農林水産省補助) 過疎債	80百万円
協同活動拠点施設(会議室等)	地域林業振興総合対策事業(農林水産省補助) 過疎債	40百万円

隣接している施設

- 各施設の提供サービス概要、事業手法:

施設名称 (供用・開業時期)	提供サービス概要	事業手法 (整備主体)
サンハート美和 (H15)	特別養護老人ホーム、短期入所生活介護、居宅支援事業	国・県補助 (上伊那市社会福祉協議会)
美和診療所 (H15)	内科、消化器科、小児科、外科、整形外科、リハビリテーション科	市単独事業(過疎債) (伊那市)
長谷健康増進センター (H15)	健康相談、トレーニングルーム、鍼灸治療所、地域包括支援センター等	市単独事業(過疎債) (伊那市)
南アルプス村公園 (H15)	公園	新山村振興農林漁業特別対策事業 (農林水産省補助) (伊那市)



道の駅 飛騨金山ぬく森の里温泉

(所在地)
岐阜県下呂市金山町金山911番地の1

(位置図)



(現況写真)



(道の駅の規模)

■立地面積 約56,000m²

(道の駅の施設)

■駐車場 300台(うち普通車287台、大型車5台、身障者3台)

名称:複合施設「ウェルネス～ぬく森の里～」

- 宿泊施設「かれん」(レストラン、温泉)
- 物産品販売所「朝取横丁」
- 金山保健センター ■特別養護老人ホーム「かなやまサニーランド」
- 下呂市立金山病院 ■温泉施設「湯ったり館」
- リバーサイドスポーツセンター ■リバーサイドスタジアム(野球場)

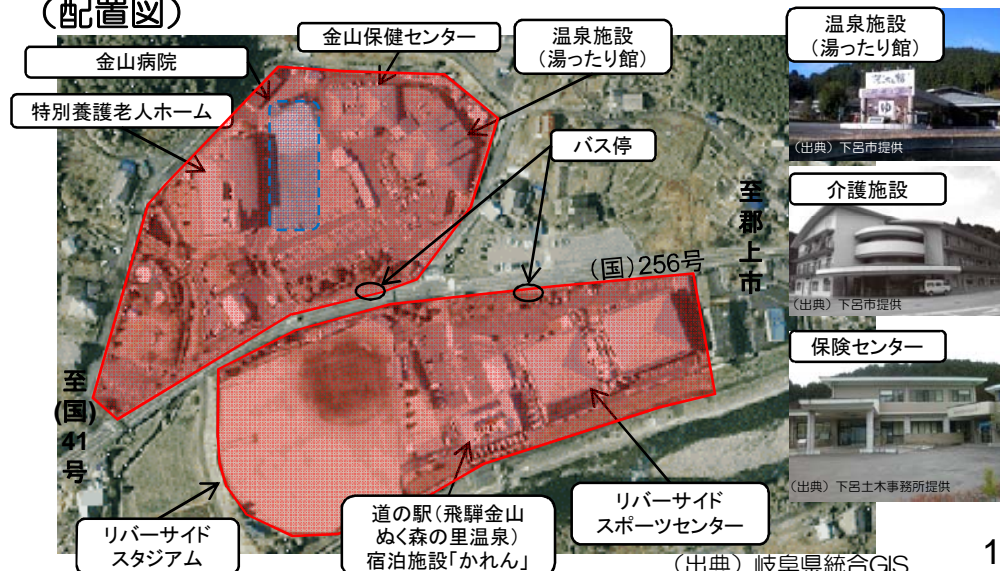
(バス路線)

■市営バス


(施設集約理由)

(イ)元来諸施設が集約されている地区に、道の駅を整備した

(配置図)



供用年月日:H9.4.11

 **道の駅 飛騨金山ぬく森の里温泉**
 (所在地) 岐阜県下呂市金山町金山911番地の1

施設集約理由

<元来諸施設が集約されている地区に、道の駅を整備>

●整備のための用地確保方法

市有地を利用。

集約の効果

温泉施設と飲食施設、宿泊施設、高齢者福祉施設等の複合利用が促進され、利用者が安定。

また、道の駅の隣接施設として新たに病院ができることから、地域住民の利用者増加を期待。

道の駅の地域振興施設

- 施設所有者: 下呂市
- 管理・運営者: (株)かれん(下呂市出資の第三セクター)
- 各施設の事業手法・事業費:

【複合施設「ウェルネス～ぬく森の里～」】

施設名称	事業手法	事業費
飛騨金山ぬく森の里温泉「かれん」 (宿泊施設、レストラン、温泉)、 物産品販売所「朝取横町」	農業構造改善事業	550百万円

施設名称 (供用・開業時期)	提供サービス概要	事業手法 (整備主体)
金山保健センター (H3.4)	保健指導及び保健相談、各種検診・予防接種、母子保健・成人保険事業、介護予防事業等	— (下呂市)
かなやまサニーランド (H12.5)	特別養護老人ホーム、ショートステイ	— (社会福祉法人下呂福祉会)
下呂市立金山病院 (H24.8)	外科、整形外科、内科、小児科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、歯科、歯科口腔外科、皮膚泌尿器科(人口透析室)等	— (下呂市)
湯ったり館 (H4.4)	温泉	市単独事業 (下呂市)
リバーサイドスポーツセンター (H5.8)	体育館、プール、トレーニングルーム等	— (下呂市)
リバーサイドスタジアム (H6.4)	野球場	— (下呂市)

道の駅 美山ふれあい広場

(所在地)
京都府南丹市美山町安掛下23番地

(位置図)



(出典) 南丹市市勢要覧、YAHOO地図より作成

(現況写真)



(出典) 平屋振興会HPより

供用年月日: H17.8

(道の駅の規模)

■立地面積 約13,000㎡

(道の駅の施設) - 整備主体: 京都府北桑田郡美山町 (現在南丹市)

- 駐車場73台 (うち大型車4台 / 普通車65台 / 身障者用4台)
- 物産販売所 (ふらっと美山、美山のめぐみ牛乳工房)
- 平屋振興会 (行政窓口)
- 高齢者コミュニティーセンター ■ JA京都ATM
- 農業振興総合センター (南丹市商工会美山支部、美山観光協会案内所)

(隣接している施設)

- 美山診療所
- 美山漁業協同組合
- 保健福祉センター

(バス路線)

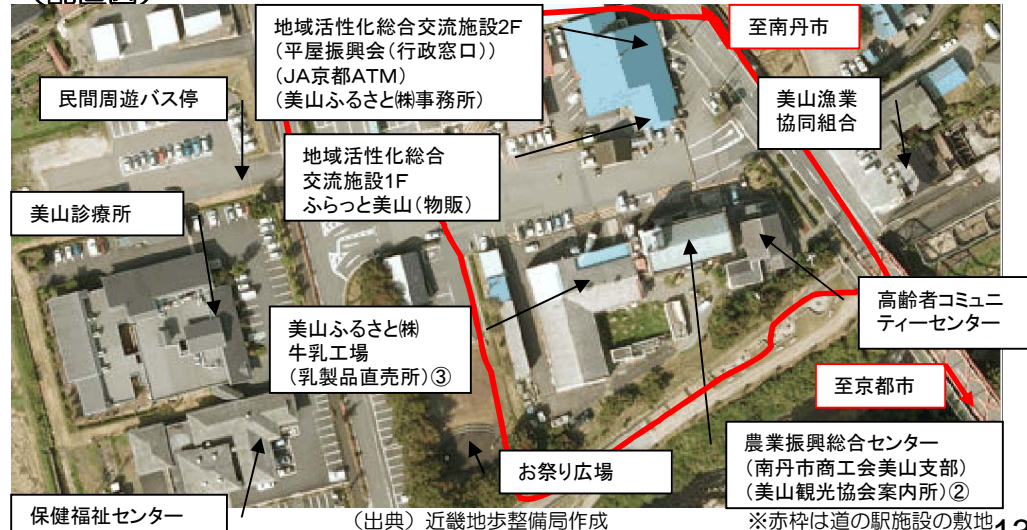
- 民間周遊バス

(施設集約理由)

以下の三つから選択

(イ) 元来諸施設が集約されている地区に、道の駅を整備した

(配置図)



(出典) 近畿地歩整備局作成

※赤枠は道の駅施設の敷地



道の駅 美山ふれあい広場

(所在地)

京都府南丹市美山町安掛下23番地

集約が実現した理由

<元来諸施設が集約されている地区に道の駅を整備>

●整備するための用地確保方法

当初の農協店舗の周辺に各種施設が存在しており、平成14年9月に農協の撤退により、旧美山町が買い取り改修し、地域のお店(ふらっと美山)としてスタート。平成17年8月に道の駅の登録を受け、平成18年1月に市町村合併により、南丹市の所管。

集約の効果

—

道の駅の地域振興施設

- 施設所有者:南丹市
- 管理・運営者:南丹市・美山ふれあい広場活性化連絡協議会
- 各施設の事業手法・事業費:

施設名称	事業手法	事業費
物産販売所「ふらっと美山」 (地域活性化総合交流施設1F)	市単独事業	219百万円
平屋振興会(行政窓口) (地域活性化総合交流施設2F)	上記施設内	上記施設内
高齢者コミュニティセンター	—	53百万円
物産販売所 (美山のめぐみ牛乳工房)	地域活性化・生活対策臨時交付金 (内閣府補助)	15百万円
農業振興総合センター (南丹市商工会美山支部、美山観光協会案内所)	農業近代化施設整備事業	333百万円

隣接している施設

- 各施設の提供サービス概要、事業手法:

施設名称 (供用・開業時期)	提供サービス概要	事業手法 (整備主体)
南丹市美山診療所	内科、心療内科、精神科、 整形外科	市単独事業 (南丹市(旧美山町))
保健福祉センター	予防接種、健康検診等	保健衛生施設等施設・設備整備費 (厚生労働省補助) (南丹市(旧美山町))



道の駅 瀧之拝太郎

(所在地)

和歌山県東牟婁郡古座川町小川
774番地1

(位置図)



(出典) 和歌山県HP、記者発表資料 (H22.8.24) より作成

(現況写真)



(出典) 近畿地方整備局HP「近畿 道の駅」より

(道の駅の規模)

■施設面積 約4,000㎡

(道の駅の施設) -整備主体：東牟婁郡古座川町-

- 駐車場 約40台
- 農産物直売施設
- ヘリポート(予定)
- 小川へき地診療所(小川総合センター)
- 古座川町役場小川出張所(小川総合センター)
- 集会所(小川総合センター)

(隣接している施設)

■小川簡易郵便局

(バス路線)

■古座川町ふるさとバス

(施設集約理由)

■(ア)道の駅の整備にあたり、地域側施設以外の諸施設を意図的に集約

供用年月日:H24.3

(配置図)



(出典) Googleマップより作成

 道の駅 瀧之拝太郎

(所在地)
和歌山県東牟婁郡古座川町小川
774番地1

集約が実現した理由

<地域側施設以外の諸施設を意図的に集約>

●整備するための用地確保方法

廃校となった中学校の跡地を活用。

集約の効果

施設を集約することにより、地域住民の利便性向上及び、観光客の誘客にもつながり、地域内外との住民との交流機会の増加が期待できる。

道の駅は、地域情報を発信する場所でもあり、古座川町にある自然豊かな観光資源を活かした体験観光等の取組を行うことができ、農産物直売施設では地元特産品の販売の売り上げ増も期待でき、高齢者が多く過疎化が進んでいる地域住民の地域づくりにも寄与することを期待している。

道の駅の地域振興施設

- 施設所有者:古座川町
- 管理・運営者:古座川町(農産物直売施設運営開始後は物産販売者が運営を行う)
- 各施設の事業手法・事業費:

施設名称	事業手法	事業費
農産物直売施設	「山の恵み」活用事業(県補助)	13百万円
小川総合センター (小川へぎ地診療所、古座川町役場出張所、集会所)	町単独事業(一般財源)	16百万円

隣接している施設

- 各施設の提供サービス概要、事業手法:

施設名称 (供用・開業時期)	提供サービス概要	事業手法 (整備主体)
小川簡易郵便局	郵便、預貯金等	—

道の駅 鯉が窪

(所在地)
岡山県新見市哲西町矢田3538-1

(位置図)



(出典) 新見市HP、yahoo地図より作成

(現況写真)



(出典) 株式会社アクティブ哲西HPより

(道の駅の規模)

■立地面積 約15,000㎡

(道の駅の施設) - 整備主体：阿哲郡哲西町(現在新見市) -

- 駐車場 41台(うち普通車33台、大型車6台、身障者用2台)
- レストラン「山野彩館」 ■物産品販売所
- 体験施設「昔ばなしの里」 ■製パン施設 ■製粉施設
- 伝統文化等保存伝習施設「文化伝習館」

(隣接している施設)

名称：複合施設「きらめき広場・哲西」

- 内科診療所、歯科診療所 ■図書館 ■文化ホール
- 保健福祉センター ■バスターミナル ■生涯学習センター
- 新見市哲西支局

(バス路線)

- 市営バス・福祉バス等

(施設集約理由)

- (ア)道の駅の整備にあたり、地域側施設以外の諸施設を意図的に集約

供用年月日：H9.4.18

(配置図)



診療所



図書館

(出典) 第5回集落課題検討委員会 (H21.11.18) 資料より 17

道の駅 鯉が窪

(所在地)
岡山県新見市哲西町矢田3538-1

施設集約理由

<地域側施設以外の諸施設を意図的に集約>

●意図的に集約を行った理由

町庁舎の立て替えが必要になったことを契機に、地域住民の意向聴取と協議を重ねて、住民が望む公共施設を集約建設することにより利便性を向上させるとともに、にぎわいの場所を創出

集約の効果

- ・施設内セクション間の壁が取り払われ連携・提携・一体感が生まれた
- ・利便性の向上(ワンストップサービスの提供)、施設機能への安心感
- ・さまざまな目的で訪れる人々による賑わいの創出
- ・人々の交流促進、地域の連帯感の強化
- ・施設づくりで培われた住民の参加意識の向上

道の駅の地域振興施設

- 施設所有者:新見市
- 管理・運営者:株式会社 アクティブ哲西(新見市出資の第三セクター)
- 各施設の事業手法・事業費:

施設名称	事業手法	事業費
レストラン 「山野彩館」	地域振興事業・県境市町村等振興事業(県補助) 過疎債、県貸付金、一般財源	11百万円
物産品販売所 体験施設 「昔ばなしの里」	山村振興等農林漁業特別対策事業(農林水産省・県補助) 補正予算債、一般財源	175百万円
文化伝習館	山村振興等農林漁業特別対策事業(農林水産省・県補助) 過疎債、一般公共債、一般財源	119百万円
製パン施設	町単独事業(過疎債、一般財源)	42百万円
製粉施設	町単独事業(過疎債、一般財源)	69百万円

隣接している施設

●各施設の提供サービス概要、事業手法:

【複合施設「きらめき広場哲西」(H13.10)】

施設名称 (供用・開業時期)	提供サービス概要	事業手法 (整備主体)
診療所	内科	町単独事業(町債、過疎債、地域総合整備事業債、臨時敬愛対策事業債、緊急地盤整備事業債、県貸付金、一般財源) (新見市(旧哲西町))
歯科診療所	歯科(週5日)	
保健福祉センター	機能訓練、 リハビリ施設	
図書館		
生涯学習センター	集会所、研修室、 創作活動室	

道の駅 ハピネス ふくえ

(所在地)

山口県萩市大字福井下4014-2

(位置図)



(出典) yahoo地図、ウィキペディアより作成

(現況写真)



(出典) 萩市HP 観光ポータルサイトより

供用年月日: H9.4.1

(道の駅の規模)

■施設面積 約 6,200㎡

(道の駅の施設)

-整備主体: 山口県阿武郡福栄村(現在萩市) -

■駐車場 43台(うち普通車40台、大型車3台)

■福栄村総合交流施設

(レストラン「ハピネス ふくえ」、物産品販売所、温室、公園 ハーブ園)

(隣接している施設)

■萩市役所福栄総合事務所 ■JA施設(金融機関、食材センター、生活センター)

■福川小学校 ■福川保育園

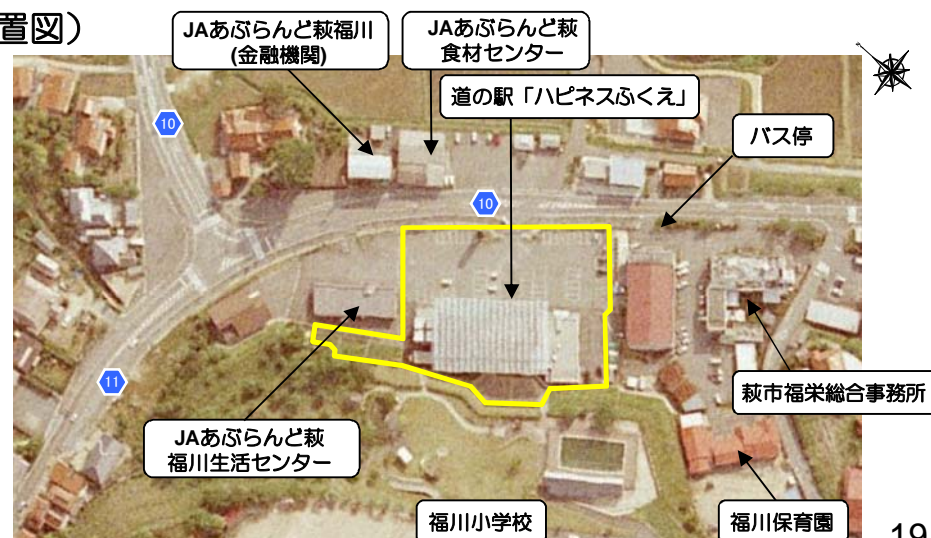
(バス路線)

■路線バス(防長バス)

(施設集約理由)

■(イ)元来諸施設が集約されている地区に、道の駅を整備した。

(配置図)



(出典) goo地図より作成



道の駅 ハピネスふくえ

(所在地)

山口県萩市大字福井下4014-2

集約が実現した理由

<元来諸施設が集約している地区に道の駅を整備した>

●整備するための用地確保方法

旧福栄中学校の移転により、学校跡地に道の駅を整備。

集約の効果

道の駅は、中学校跡地を活用したものであり、地域住民の生活の中心部となっている。道の駅施設として、ドライバーの休憩所機能はもとより、子供から大人まで地域内外の交流機会の増大に貢献している。

道の駅の地域振興施設

- 施設所有者:萩市
- 管理・運営者:有限会社 ハピネスふくえ
- 各施設の事業手法・事業費:

施設名称	事業手法	事業費
福栄村総合交流施設 (レストラン「ハピネスふくえ」、物産品販売所、温室、公園、ハーブ園等)	山村振興等農林漁業特別対策事業(農林水産省・県補助) 地方債(補正予算債、過疎債) 一般財源	367百万円

隣接している施設

- 各施設の提供サービス概要、事業手法:

施設名称 (供用・開業時期)	提供サービス概要	事業手法 (整備主体)
萩市役所福栄総合事務所 (旧福栄村役場)	地域振興部門、市民窓口 部門、産業振興部門	—
JAあぶらんど萩福川	金融	—
福川小学校(S56.4)	小学校	— (萩市(旧福栄村))
福川保育園	保育	— (萩市(旧福栄村))

道の駅 田野駅屋

(所在地)
高知県安芸郡田野町1431-1

(位置図)



(出典) Google地図より作成

(現況写真)



(出典) 田野町

(道の駅の規模)

■施設面積:約2,500㎡

(道の駅の施設) -整備主体: 田野町-

■駐車場:約40台(大型3台含)
■地場産品直販所 ■情報発信コーナー ■軽食コーナー

(隣接している施設)

道の駅整備後に出来た施設

■コンビニエンスストア ■四国銀行(ATM) ■田野町地場産品加工施設 ■ドラッグストア

道の駅整備前からあった施設

■田野病院 ■中芸消防署 ■スーパー ■ホームセンター

(バス路線)

■高知東部交通 高知甲浦線 (田野役場通)

(鉄道路線)

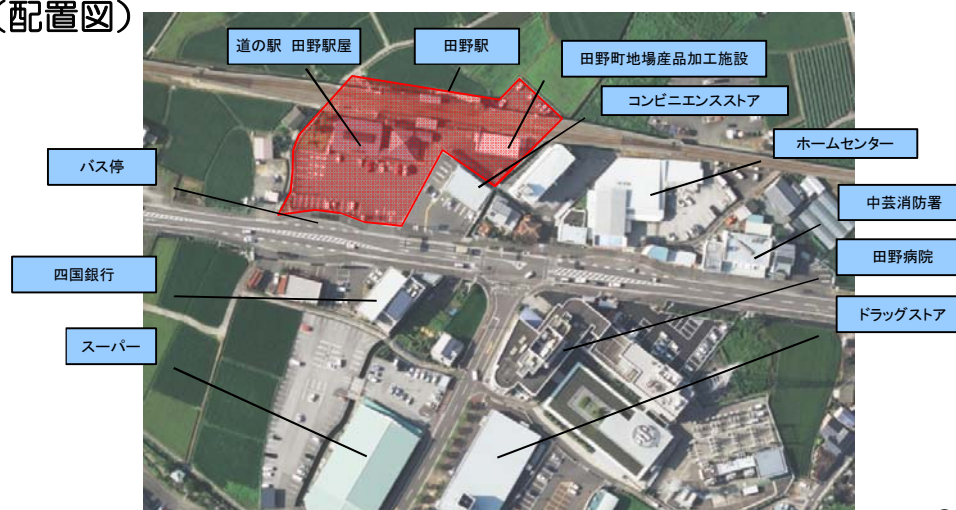
■土佐くろしお鉄道 ごめん・なはり線 (田野駅)

(施設集約理由)

- (イ) 元来諸施設が集約されている地区に、道の駅を整備した
- (ウ) 道の駅を整備した後、特段の意図はなかったが諸施設が立地した

供用年月日: H16.8.9

(配置図)



(出典) 田野町所有航空写真 (H21撮影)

 道の駅 田野駅屋

(所在地)
高知県安芸郡田野町1431-1

集約が実現した理由

<元来諸施設が集約されている地区に道の駅を整備>
<道の駅を整備した後、特段の意図はなかったが諸施設が立地>

●意図的に集約を行った施設

地域の経済・文化・交流の拠点、地域の玄関口として、地場産品加工施設、情報発信コーナーを追加・改修・整備し、路線バスのバス停も駅前に移設。

●市町村の立地誘導措置

特段の誘導措置はとっていないが、コンビニ、地方銀行支店(ATM)、ドラッグストア等が移転または新設。

●整備のための用地確保方法

国道沿いに、総合病院、消防署、役場、郵便局等公共施設にも近い場所として、拠点化を目指し、国道沿いの一般農地を購入。

集約の効果

施設建設により、更なる利便性の向上と、地域住民と地域外を結ぶ拠点・玄関口として、地域内外の人が集まるエリアとなっている。

道の駅の地域振興施設

- 施設所有者: 田野町
- 管理・運営者: 田野駅屋連
- 各施設の事業手法・事業費:

施設名称	事業手法	事業費
地場産品直売所、情報発信コーナー、軽食コーナー	町単独事業（過疎債、一般財源等）	120百万円

隣接している施設

●各施設の提供サービス概要、事業手法:

施設名称 (供用・開業時期)	提供サービス概要	事業手法 (整備主体)
コンビニ	24時間営業、公衆電話等	—
四国銀行田野支店	預貯金(ATM設置)	—
田野町地場産品加工施設	地場産品加工・販売	町単独事業(過疎債・一般財源) (田野町)
医療法人 田野病院	外科、整形外科、脳神経外科、総合診療科等 居宅介護支援事業所、 ホームヘルパーステーション、訪問・通所リハビリテーション	—
サンシャインゆい(スーパー)	食料品販売(ATM設置)	—
ホームセンターマルニ	日用雑貨販売	—
かもめ薬局	医薬品販売	—

道の駅 小石原
 (所在地)
 福岡県朝倉郡東峰村大字小石原941-3



(道の駅の規模)
 ■立地面積 約3,300㎡

(道の駅の施設) -整備主体：朝倉郡東峰村-

■駐車場 41台(うち普通車38台、大型車3台)
 ■陶の里館(物産品販売所、レストラン「こだち」)

(隣接している施設)

■東峰村役場小石原庁舎
 ■東峰村診療所
 ■東峰村商工会
 ■小石原駐在所

(バス路線)

■路線バス: 西鉄バス

(施設集約理由)

■(イ) 元来諸施設が集約されている地区に、道の駅を整備した

供用年月日: H11.3.22





道の駅 小石原

(所在地)
福岡県朝倉郡東峰村大字小石原941-3

施設集約理由

<元来諸施設が集約されている地区に、道の駅を整備>

●整備のための用地確保方法

現在の道の駅建設場所の一部が村有地であり、用地確保が比較的容易であったため。

集約の効果

—

道の駅の地域振興施設

- 施設所有者: 東峰村
- 管理・運営者: (株)小石原陶の里(東峰村出資の第3セクター)
- 各施設の事業手法・事業費:

施設名称	事業手法	事業費
陶の里館(物産品販売所、レストラン「こだち」)	リフレッシュふるさと推進モデル事業(旧国土庁補助)	31百万円

隣接している施設

- 各施設の提供サービス概要、事業手法:

施設名称 (供用・開業時期)	提供サービス概要	事業手法 (整備主体)
東峰村役場小石原庁舎(H6)	企画振興課、住民福祉課	村単独事業(東峰村)
東峰村診療所(S60)	内科、呼吸器内科、小児科	—(国・県補助) (東峰村(旧小石原村))

道の駅 子守唄の里五木

(所在地)
熊本県球磨郡五木村甲2672-53

(位置図)



(出典) goo地図

(現況写真)



(出典) 五木村所有資料より

(道の駅の規模)

■立地面積 約13,000m²

(道の駅の施設) -整備主体：五木村-

- 駐車場 83台(うち普通車70台、大型車7台、身障者用6台)
- 物産館「山の幸」「五木茶屋」
- 温泉「夢唄」
- 交流施設(資料展示室、レストラン)
- 子守唄公園

(隣接している施設)

- 五木村保健福祉総合センター
- 五木村診療所
- 五木郵便局

(バス路線)

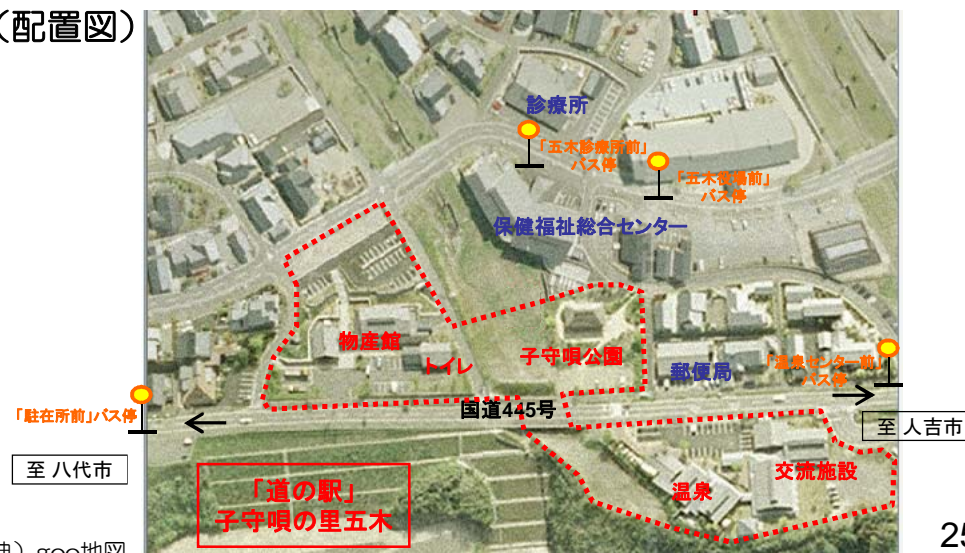
- 産交バス 隣接バス停「温泉センター前」

(施設集約理由)


- (ア)道の駅の整備に当たり、地域側施設以外の諸施設を意図的に集約した

供用年月日:H16.4.1

(配置図)



(出典) goo地図

 道の駅 子守唄の里五木

(所在地)
熊本県球磨郡五木村甲2672-53

施設集約理由

< 地域側施設以外の諸施設を意図的に集約 >

●意図的に集約を行った理由

川辺川ダム建設計画に伴う代替地計画を契機に、移転住民の意向を踏まえ、公共施設の集約による利便性向上とにぎわいの場所を創出。

●市町村の立地誘導措置

特段の誘導措置はとっていないが、諸施設が集約された結果、移転を契機に郵便局が隣接地に立地。

集約の効果

施設集約により地域外利用者と住民との交流が図られる。

道の駅の地域振興施設

- 施設所有者: 五木村
- 管理・運営者: (株)子守歌の里五木(五木村出資の第3セクター)
- 各施設の事業手法・事業費:

施設名称	事業手法	事業費
物産館「五木茶屋」	村単独事業（一般財源）	35百万円
物産館「山の幸」	山村振興農林漁業特別対策事業（農林水産省補助）	115百万円
温泉「夢唄」	村単独事業（一般財源）	340百万円
交流施設「夢唄」	先駆的木造公共施設実証事業（農林水産省補助）	270百万円
子守唄公園	村単独事業（一般財源）	51百万円

隣接している施設

- 各施設の提供サービス概要、事業手法:

施設名称 (供用・開業時期)	提供サービス概要	事業手法 (整備主体)
五木村保健福祉 総合センター (H14.4)	機能訓練、リハビリ、 生活支援ハウス	保健衛生施設等施設整備事業（厚生労働省補助） (五木村)
五木村診療所 (H14.4)	内科、外科、歯科	村単独事業 (五木村)
五木郵便局 (H15.4)	郵便、貯金、保険業 務 (ATM設置)	—